

2025年4月7日

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

弊社ファンドの基準価額下落について

4月3日のグローバル株式市場は米国株を筆頭に大きく調整し、為替市場でも急速な円高・米ドル安となりました。

トランプ米大統領は2日、米国のすべての輸入品に一律10%の関税を課し、さらに米国の貿易赤字が大きい国に対しては、より高い税率を設定することを発表しました。こうした政策は米国内の産業保護を意図したものであるものの、サプライチェーンを通じた国際的な分業システムの効率性を著しく損ない、世界的にインフレの加速につながる可能性があります。3月以降、米国経済の減速を示す指標が増えており、一部のハイテク企業に利益成長鈍化の兆しもみられる中、このような政策と今後の貿易相手国の対応次第で、景気成長が一段と悪化することへの警戒感が3日の市場では急速に強まりました。これらを受け、米国株式は5%近く下落して昨年9月以来の安値となり、主要市場でもっとも大きな打撃を受ける結果となりました。また、これまで例外的な成長が続いていた米国が景気後退に転じるリスクを織り込んで、3日から4日にかけての為替市場では米ドル安となりました。このため、米国株の比率の高いファンドほど、強い逆風を受ける一日となりました。

このような状況を受け、以下の弊社ファンドの基準価額（4月4日）は前営業日比5%以上の下落となりました。

基準価額および前日比騰落幅・騰落率（2025年4月4日現在）

ファンド名	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
(アムンディ・インデックスシリーズ) オールカントリー・大型成長株	8,674	-526	-5.72
SMBC・アムンディ クライメート・アクション	18,161	-960	-5.02

決算日に該当したファンドについて

- ・騰落率・騰落幅については、分配金を加算した基準価額を用いて計算した数値を表示しています。
- ・基準価額は、分配金落ち後の基準価額を表示しています。

当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書（交付目論見書）・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

<ご注意>

上記に記載しているリスクにつきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクは、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社（以下、弊社）が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

<4383564>